# 病　院　だ よ り　　2017年10月号　第359号

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　板 橋　家頭夫
編集責任者　広 報 委 員 長　中 村　清　吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

## HCU 室長就任のご挨拶

昭和大学病院麻酔科　小谷　透

このたび、ICU 室長に続き HCU 室長を拝命しました麻酔科の小谷です。

今日の重症患者管理は単に救命に止まらず、臓器機能を回復させ患者を入院前の生活に戻すこと、すなわち社会復帰がゴールとなっています。そのためには様々な専門領域のスペシャリストとして、医師だけでなく多職種が連携し、切れ目のないチーム医療を展開する必要があります。特に高齢化社会の最先端をいく日本では、患者の臓器予備力がそもそも低下していることも多いため、医療の実力を世界に示すことができる重要な機会でもあります。

このような流れの中で、麻酔科では大嶽副院長のもと、外科手術患者の周術期管理ならびに内科系・救急重症患者の集中治療管理について病院の組織力アップに注力しています。この２つの患者層が特定機能病院の入院患者の大多数を占めており、組織力アップが医療の質の向上に大きく貢献することは疑いの余地がありません。昨年導入された遠隔 ICU 構想もまさにこの課題に対応するためのものです。重症患者への治療で重要なことは、臓器機能維持のための医療介入を①いつから②どうやって③いつまで行うか、です。

医療介入が足りない、あるいは遅れると、臓器機能は不可逆的なダメージを受けてしまいます。介入しすぎても医療への依存が生じたり、過剰医療による合併症や医療費高騰といった問題が生じます。

上記①から③は病名によってあらかじめ決まっているものではなく、入院後の監視と評価によって決められるのです。患者の病態が改善すれば監視の必要度は下がるので監視度の低い病棟に移動できます。これがステップダウンという考え方で、限られた数の ICU ベッドを効率的に利用し一人でも多くの患者に集中治療を提供するための基本となるものです。しかし、いかに治療がうまくいってもさっきまで ICU にいた患者をいきなり一般病棟に移動させることが困難な場合もあります。６階 ICU と９階 HCU が有機的に連携すれば、重症患者管理が効果的に行われ、患者の安全が保証されるというわけです。ここに ICU 室長と HCU 室長を兼務することの最大の利点と重要な意義があります。

今後も重症患者管理が機能的かつ効率的に行われるよう全力を尽くす所存です。そのためには皆様のご理解とご支援が欠かせません。また質向上のための忌憚のないご意見も随時いただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

病院医療最前線!!　Vol.14
「血液内科」

# 多様化する造血器腫瘍や難治性血液疾患に対して各科とのチーム医療により質の高い医療を提供

血液内科は、日本血液学会認定施設、骨髄・末梢血幹細胞採取・移植認定施設および臍帯血バンク登録移植施設に認定されています。診療内容は難治性貧血、白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、出血性疾患をはじめ、血液検査データ異常がみられる疾患です。外来での薬物療法が可能な疾患から、造血幹細胞移植が必要とされる疾患まで、専門的な診断・治療が必要とされる血液異常を担当しています。また、ＨＩＶ感染症については当科が昭和大学病院の代表窓口となっています。

## 診療体制

日本内科学会指導医、日本血液学会専門医・指導医、造血細胞移植認定医、がん治療認定医などの資格を有する専門医をはじめ、10 人の医師が常勤医として診療を担当します。すべての領域の血液疾患に対して先進的医療を積極的に取り入れ、また最新の研究成果を生かし、治癒率の向上に努めています。急性前骨髄球性白血病における分化誘導療法、サイトカイン療法など、当科の研究から発展した治療法も少なくありません。難治性血液疾患については造血幹細胞移植を積極的に行っています。特に、従来は造血幹細胞移植の適応とされていなかった高齢者(65 歳以上)にも、移植治療を積極的に行っています。

## 特徴的な治療領域

### ・同種造血幹細胞移植

造血幹細胞移植には３種類の治療方法があります。

**① 骨髄移植（血縁、骨髄バンク）**

提供者に全身麻酔をして骨盤を形成する大きな骨＝腸骨（腰の骨）から採取した骨髄液を、患者さんの静脈へ点滴で注入します。

**② 末梢血幹細胞移植（血縁、骨髄バンク）**

提供者に白血球を増やす薬（G-CSF）を３～4 日間、連続注射し、末梢血中の造血幹細胞が増えたところで血液成分分離装置で造血幹細胞を採取し、骨髄移植と同様に患者さんへ移植します。

**③ さい帯血移植（臍帯血バンク）**

さい帯血は、お母さんと赤ちゃんを結ぶさい帯と、胎盤の中に含まれる血液です。その血液中には造血幹細胞がたくさん含まれているため、さい帯血バンクではさい帯血を保存し、移植の必要な患者さんに提供し移植します。

### ・分子標的治療

白血病に対して、分子標的薬剤を使用した標準的な治療を行うとともに、難治例に対しては造血幹細胞移植を積極的に取り組んでいます。多発性骨髄腫に対してもボルテゾミブや、レナリドマイド（免疫調整薬）など新規薬剤も使用し、良好な治療効果が得られております。

血液内科　診療科長：中牧 剛（Nakamaki Tsuyoshi）
趣味：プロレス観戦

血液内科で扱う疾患は、希少疾患や難治性疾患も含まれるため、その診断や治療には高い専門性が求められます。当院では、血液内科の専門性を高めつつ、地域医療機関の先生方との連携を更に進め、より多くの患者さんに適切な医療の機会を提供できるように努めてまいります。

## 専門外来のご案内　「血液移植後外来」

**毎日の暮らしで、気になることはありませんか？**

当院で同種造血幹細胞移植を受けた方、そのご家族を医師、看護師、薬剤師などと連携してチーム医療でサポートしています。退院後の感染予防やGVHD（移植片対宿主病）、合併症、晩期障害、社会復帰に関する相談や、不安や悩みなどの心のケアを行っています。移植医療に関わる研修を受けた看護師と薬剤師が担当し、退院後の継続したサポートを行っていきます。

### 相談内容の例

・体に残った症状について
　味覚障害の対策、皮膚の色素沈着、皮膚のケア方法
（予防法と症状がある時の対処）、口内炎の時の食事、喉の渇き、食欲不振への対策　など

・社会復帰／リハビリについて
　職場や学校への復帰の進め方、運動の方法、こころのケアなど

・感染予防について
　免疫抑制薬中止後の注意点、普段の生活・外出、食事や外来食の注意点　など

### 予約の手続きについて

◆外来日：毎週木曜日：午前
◆「完全紹介予約制」です。専用予約ダイヤル（03-3784-8419）へお電話いただき、ご予約をお取りください。

## 今月の「ありがとう」 Vol.4
## 「栄養科（ごはんを作る方）」

～このコーナーでは病院を裏で支える、
医療スタッフの業務紹介、エピソードを紹介いたします～

### Q. どういったお仕事に携わっているのですか？

私たち株式会社メフォスは、入院患者さんへお食事を提供する仕事に携わっています。献立作成から食材の発注、調理、盛り付け、配膳、下膳業務、そしてミルクや経腸栄養剤の調整までを担当しています。患者さんが少しでも快適な入院生活が送れるように、四季や節句に合わせた行事食を提供したり、一般常食の患者さんに選択メニューを実施したり工夫しています。また、さまざまな治療食やアレルギー食等の個別対応も実施し、治療に貢献するとともに、安心、安全な食事の提供に日々取り組んでいます。

【給食委託会社のスタッフの方々】

### Q. 何か思い出に残るメッセージをお願いします。

病棟から、「患者さんが食事はどれも美味しいが、特に今日の和え物の味が気に入り是非レシピを教えて欲しいとおしゃっていて。」と連絡があり、病室に伺いレシピをお教えしました。その患者さんは「入院生活は嫌ですが、美味しい食事で心が和みます。退院したら家で待つ子供に作ってあげます。」とお話していました。このような言葉を日々の業務の励みにし、多くの患者さんに美味しいと言っていただける食事を提供出来るよう精進していきます。

いつも美味しいご飯の調理、配膳、後片付けをしてきただき、ありがとうございます！

知りたい!!教えて○○のこと
「急性期脳梗塞の血管内治療」

# 脳梗塞により、1 分間で脳細胞は 190 万個死滅します(※)

※参照：Stroke. 2006:37:263-266.

**急性期脳梗塞の治療効果に最も影響を与えるのは“発症してから治療開始までの時間”です。**

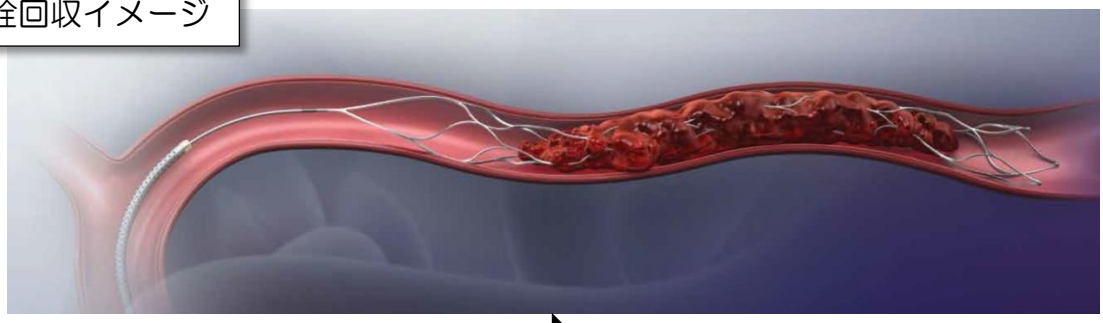
発症時間から4時間30分までの間に画像評価が完了できる患者さんは、t-PA という、脳の血栓を強力に溶かす薬を静脈から点滴投与する治療を行います。しかし、太い血管が閉塞した場合、t-PA で開通することは少ないため、もう一つの手段として『脳血管内治療（血栓除去術）』を昭和大学病院で行っています。

**Q.** どういう治療なんですか？

**A.** 脳梗塞の血管内治療は、発症後８時間以内の患者さんが対象となります。カテーテルという細い樹脂製の管を足の血管から挿入し、頭の中の脳血管へ進めます。ステント型の血栓回収装置（下写真）を使い、血管を塞いでいる血栓を回収して、閉塞した脳血管を再開通させます。昭和大学病院では安全に考慮しながら、カテーテル挿入から約 20 分で血栓回収を行っています。

＜血栓を絡めとる筒状のステント＞

血栓回収イメージ



血栓の奥までカテーテルを挿入 ➡ 血栓回収装置に血栓を絡めとり回収

**Q.** どういったメリットがあるんですか？

**A.** 劇的に改善するケースがあります。

急性期の重症脳梗塞患者を救える治療法として血栓回収術は効果が実証されています。ただし、これらの治療は、足の血管からカテーテルを挿入し、脳血管内で詰まっている血管まで挿入した上で行われるもので、血管を傷つけてしまうリスクが常に伴い、訓練を受けた医師を中心に治療を実施することが望ましいです。昭和大学病院には専門医が２名常勤でおり、患者さん・ご家族に十分に説明を行い、安全に考慮し治療にあたっています。

**Q.** 治療後は？

**A.** 血栓除去術によって速やかに症状が回復した患者さんの予後は比較的良好な事が多いです。MRI を中心とした治療後の画像評価を行い、脳梗塞の起こった原因を調べるための精密検査を行います。再び脳梗塞が発症することを予防するための薬の治療も開始します。また、急性期（約１-２週間）を乗り越えたところで、できるだけ早期にリハビリテーションを開始することにより、失った機能の回復を高めます。

＜答えてくれたのはこの方＞

脳神経外科　助教
奥村　浩隆先生

## 防災訓練のご報告

平成２９年９月１日(金)、昭和大学病院・附属東病院防災訓練が実施されました。本訓練は、東京都より指定されている災害拠点病院としての役割(災害発生時に２４時間体制で被災した傷病者を受け入れる役割など)を担うべく、災害時の初動等に重点をおいて毎年９月上旬に実施されているものです。訓練想定は震度６強の東京湾北部直下型地震が午後１時に発生し、院内におけるエレベーターの停止、電気の使用不可、その他の病院内の各種ライフラインは保たれているという想定のもとで行われました。

発災後、事務部門に災害対策本部が設置され、病院職員は患者さんや自らの安全、周囲の安全確認を行い、部署ごとに被害状況報告書をまとめ、災害対策本部は情報収集・情報発信を行いました。

本部職員は事前にエマルゴコース研修(スウェーデンで開発されたエマルゴトレーニングシステムⓇに基づく机上シミュレーションを用いた災害訓練の講習会)を受け、当日は詳細なシナリオのない状態で訓練に臨み、全体を指揮しました。

院内の各部署は事前に 106 部署で実施したブロック訓練の成果を発揮すべく、当日は各自の役割を果たしました。

また今回、本訓練を実施するにあたり、大学法人部門、品川区および東京都水道局との連携訓練を行いました。各救護所で品川区の職員、旗の台１丁目町会、西中延２丁目町会の方々と連携して患者搬送訓練なども取り入れ、実りある訓練となりました。その他にも病院内各部署の防災担当係、昭和大学医学部附属看護専門学校の学生約１６４名に患者役として参加していただくなど多くの方々にご協力いただきました。ご協力、ご支援いただきました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

今後も、病院職員は災害拠点病院の役割を果たすべく、万一に備えて万全の態勢で訓練に取り組みます。

【災害対策本部での訓練の様子】

【地域ボランティアの方々にも参加していただきました】

【トリアージエリアでの訓練の様子】

## デフリンピックで早瀬久美さん銅メダル獲得

昭和大学病院に薬剤師として勤務している早瀬　久美さんが、７月にトルコ・サムスンで開催されたデフリンピックに出場し、マウンテンバイク・女子クロスカントリーで２大会連続の銅メダルを獲得しました。

デフリンピックは聴覚に障害のある人の国際総合競技大会で、オリンピック、パラリンピックと同じく４年に１度開催されています。２３回目となる今大会で、早瀬さんが主将を務めた日本選手団は、金６個をはじめ過去最多となる２７個のメダルを獲得しました。

～早瀬　久美さんのコメント～

前回のソフィア・デフリンピックでは他国選手がパンク・落車などで自滅しての銅メダル獲得でしたが、今回のサムスン・デフリンピックでは４年間しっかり準備して日本選手団主将として勝ちにいっての銅メダルでしたので大きな喜びを感じています。また全日本ろうあ連盟医学委員会のメンバーとして日本選手団携行医療品の用意、日本選手が使用する薬のドーピングチェックなども行いました。今回ロード競技４種目にも挑戦し、５位入賞したロードレースではドーピング検査対象者に選ばれ、スポーツファーマシストとして思わず喜んでしまいました。

いろいろと貴重な経験をさせていただき、本当に感謝いたしております。

【（右）早瀬　久美さん】

## 旗の台一丁目祭禮の報告

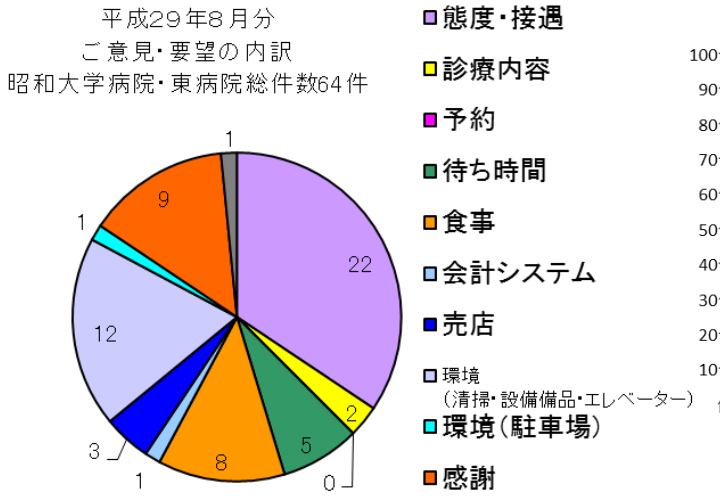
９月９日（土）、10 日（日）の２日間、旗の台一丁目町会主催の「旗の台一丁目祭禮」が開催されました。今年度は約 80 名の職員と学部学生、看護専門学校生の 35 名が参加し、地域の方々と一緒に神輿を担ぎました。大人用、子ども用の神輿、太鼓の神輿など 3 種類の神輿があり、みなさんで声を掛け合いながら神輿を担ぎ、地域の方々と楽しく交流を深めることができました。今後もこの様な交流を大切にし、地域の活性化につなげていきたいと考えています。

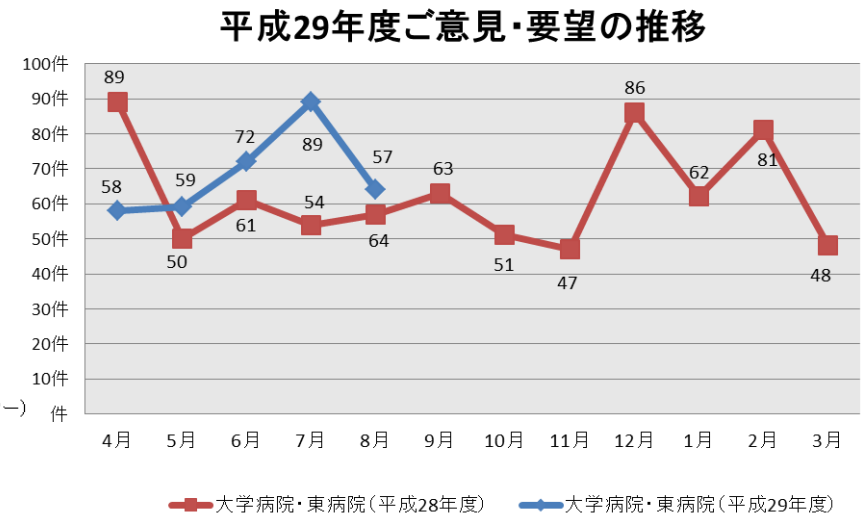
【神輿を担ぐ学生たち】

文責：管理課

**患者さんのご意見・要望**

| ご意見・要望 | 回答 | 回答部署 |
|---|---|---|
| 毎食のメニューとカロリーは掲示してあると聞きましたが、患者全員が掲示している場所まで歩いていけるわけではないので、トイレに備え付けている札に書いてあればいいのにと思っていました。 | 現時点での対応は難しいですが、来年１月より食札にメニューが表示されるようになります。申し訳ございませんが、暫しお待ちくださいますようお願いいたします。 | 栄養科 |
| 提供された食事を様々な理由で食べられない場合、自己管理で代替品を用意するのも長期入院では大変です。アレルギー以外にも宗教上、その他の理由で食べることのできないケースがあることを認識頂けないでしょうか。 | アレルギー以外（例えば宗教上の理由や好き嫌いなど）で食べられない食品がある場合についても対応可能ですので、看護師に仰ってください。また、食欲不振などで食事が十分に食べられない場合も、医師や看護師にお伝えいただければ、栄養サポートチームとして対応させていただきます。 | 栄養科 |
| 毎回８時の受付前に来ておりますが、受付の８時になっているにも関わらず、電気もついておらず、皆イライラして待っていました。改善をお願いします。 | ご不便をおかけしております。３階４階の各科受付開始時間は８時 30 分としております。しかしながら、受付時間を８時に繰り上げることについて、今後院内で検討させていただきます。 | 医療推進課 |
| なぜ一般の封筒と切手では文書の郵送を受け付けてもらえないのでしょうか。 | 病院から郵送後に「受け取った」、「受け取ってない」の受け取り確認の問題が過去に複数発生したことにより、適切に受け取り確認してもらうために、郵送記録経過が把握できるスマートレターにて対応させていただいております。ご理解の程よろしくお願い致します。 | 医療推進課 |



## 院内コンサートのお知らせ

【第 25 回昭和大学病院附属東病院院内コンサート】
日時：平成 29 年 10 月 27 日（金）　15:00～15:30
場所：昭和大学病院附属東病院 3 階デイルーム
演目：「コカコーラの歌」、「線路は続くよどこまでも」、
　　「酒よ」、「津軽海峡冬景色」、「四季の歌」ほか
出演：ジージーズ（男声合唱）

## 編集後記

近年、海外からの観光客が急増し、また、当病院でも海外からの研修医の姿が目立つようになってきた。日本の良さの一つに四季折々の変化があり、それぞれに応じて様々な祭事がおこなわれ、当院でも、本誌に紹介の如く、医療者と患者さんたちの良き交流の場となっている。しかし、近年の地球温暖化に伴う異常気象は、明らかに四季の変化を奪い、祭事を形骸化することさえある。美しい地球を如何に守るか、これも喫緊の課題である。

乳腺外科　中村　清吾

## 昭和大学病院･附属東病院の理念

- 患者さん本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

## 昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。

病院広報委員会委員：　荒川 千春、飯田 真由、磯飛 雄一、稲垣 克記、大嶽 浩司、佐藤 久弥、白井 敦、鈴木 隆、中村 清吾、平野 勉、結城 祐磨、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）